



授業で勝負・先手必勝の挨拶・心を耕す読書、そして高き志を

金ケ崎町立金ケ崎中学校  
平成30年度校報  
第37号  
平成30年12月25日発行  
文責：遠藤

# 2学期終業式

本日、無事に2学期の終業式をむかえました。87日間の2学期でしたが、様々な行事や生徒諸君の活動が意欲的に展開されました。そして、多くの成果を得ることができたものと感謝しています。校長からは次のような話をしました。

【前段階】皆さんは、どの活動を鮮明に記憶しているでしょうか。これらのどの活動においても金中の良き伝統を引き継ぎ、素晴らしい成果を上げてくれました。改めて生徒諸君の頑張りに大きな拍手を贈り、その成果を讃えたいと思います。年が明けて、1月8日には「金ケ崎町児童生徒顕彰表彰式」において、今年も県以上の各種大会等で上位に入賞した諸君を表彰していただくことになっています。大変おめでとうございます。また、2学期には3年生が出身小学校区の街歩き体験学習を実施しました。生徒諸君の生まれ育った地域の現状に触れ、未来にむけて、自分たちがこれから何を考え、どう行動していかなければならないかを探る良き機会とし、自らを見つめ直すことができたものと思います。地域の皆さんも生徒諸君らに大きな期待を寄せられています。

さて、2学期の始業式に話したことを覚えていますか？夏の甲子園での秋田県立金足農業高等学校の活躍から、今出来ること、今しか出来ないことを大切に、しっかりと取り組み、やり遂げることがいかに重要であるかを学んでほしいと話しました。そして、「できない」「やりたくない」と投げ出すことなく、「今、出来ることは何か」をしっかりと見極めて、スモール・ステップを繰り返して実行し、着実にスモール・サクセスを積み上げて、ビック・サクセスを手に入れる2学期になることを期待しました。生徒諸君のそれぞれの思いはどうでしょう？手に入れたでしょうかビック・サクセス…これからでしょうか…

是非、この2学期で積み上げたスモール・サクセス、さらにはこれから挑戦するスモール・ステップを大切に  
して冬休みを過ごしてほしいものです。

次に明日から始まる冬休みにむけて、黒田三郎さんの一編の詩『支度』を贈ります。

何のにおいでしょう  
これは

これは  
春の匂い  
真新しい着地の匂い  
真新しいかわの匂い  
新しいものの  
新しい匂い

匂いのなかに  
希望も  
ゆめも  
幸福も  
うっとり  
うかんでいるようです

ごったがえす  
人いきれのなかで  
だけどちょっと  
気がかりです  
心の支度は  
どうでしょう  
もうできましたか

この冬休み、3学期に向けての準備、新しい元号となる新年度に向けての準備を確実に成し遂げてほしいと願っています。

1・2年生は後輩をむかえ入れるために、そして自らが先輩となるための準備を整えてください。3年生は新たな道を切り拓き、大きくステップアップするための準備を万端に整えてください。

春の匂い、躍進の匂いを全身で感じながら、さらなる頑張りが継続されて行くことを期待しています。

## 2学期末面談終了

12月18日（火）～21日（金）の午後に2学期末三者面談を実施しました。師走のお忙しい時期であったと思いますが、ご協力いただきましたことに感謝申し上げます。生徒諸君の今学期の頑張り、その成果を共に確認

できたでしょうか。また、この冬休みそして3学期に努力を積み重ねて行かなくてはならないことも、しっかりと把握することができたでしょうか。通知表の教科評定の数字に一喜一憂することなく、さらに伸ばすべきところと是非とも改めていかなければならないところを再度確認して冬休みのスタートを切ってほしいものです。生物は、この厳しい冬にしっかりとエネルギーを蓄えて春を待ちます。春になれば、そのエネルギーを最大限に活用して息を吹き返したように大きく成長していきます。この冬に如何にエネルギーを蓄えるか！生徒諸君も寒さに負けず、頑張ってください。



冬期間となり、生徒諸君の登下校の送迎車両が増加しています。

先日、給食センター下の駐車場で下車した生徒が校門からの坂道を横断しようとしていました。それに気づいた車両が停止しましたが、後続車はその車を追い越しました。この後続車は危うく横断中の生徒と接触するところでした。先を急いでいたのかと思いますが、危うく大事故となる事案でした。

また、校門前やその脇のスペースに停車し、生徒を下車させる状況が未だに見うけられます。スクールバスの運行や他の車両の妨げになってきますので、指定された場所で生徒を下車させるようにお願いします。これから路面に積雪及び着雪する時季となります。校門からの一方通行のルールを厳守し、決められた場所での生徒の下車をするようにご協力をお願いします。このことは生徒を送迎する車両を運転するすべての方で確認するように重ねてお願いいたします。

## 美術展

先日、町図書館に足を運んだ時です。カウンターの向かい側のスペースにボードが並び、絵画の展示がされていました。何かな？と近づきしてみると・・・本校生徒諸君が取り組んだ『エミリー-Dの読後感想画』でした。

1月19日（土）には、「たくましいかねがさきっ子」表彰式にさきがけて、「エミリー・ディキンソン詩の朗読発表」

表」が本校の生徒によって例年行われています。本町とゆかりのあるアマースト出身の詩人に思いをはせてみた一時でした。



さらにもう1つ美術展を紹介します。冬休み中の1月5日（土）～9日（水）、胆江地区勤労者教育文化センターにて『冬の子ども美術展』が開催されます。地区中文祭等に展示された作品から地区審査委員の先生方が選定した優秀作品100点が展示されます。本校からは次の生徒諸君の作品が展示されます。

- 1年 **及川**（絵画 スケッチ）
- 2年 **宮舘**（紙版画 抽象表現）
- 伊藤**（紙版画 抽象表現）
- 3年 **及川**（自画像）
- 及川**（自画像） <敬称略>

是非、足を運んでみてください。

## 雲南省教育交流視察

12月16日（日）～23日（日）まで中国雲南省へ岩手県教育交流推進事業団の一員として本校主幹教諭野里先生が視察訪問しました。

今回の教育交流推進事業は中国雲南省の教育施設や文化施設及び雲南省の歴史や自然環境の視察研修を通して、本県との交流を深めるものでした。教育関係施設では師範学校や大学、小学校及び中学校の視察研修があります。雲南省の最新の教育システム、マルチメディアやICTを活用した授業等の参観研修があります。野里先生から雲南省の最新の教育事情を生徒諸君にも報告いただく機会を設けたいものです。